



補習校だより

平成26年度 第22号

平成26年10月4日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

土曜日 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail hoshuko@bellsouth.net

火山の噴火

校長 永井 晋

先週日本で火山の噴火があり多数の死傷者が出ました。日本は世界有数の火山大国です。日本は面積では世界の約0.25%しかありませんが、日本の活火山の割合は世界の約7%もあり、面積と比べると28倍にもなります。私が理科を習った頃はまだ、活火山、休火山、死火山という分類をしていましたが、現在は活火山とそれ以外の火山という分類なのだそうです。理由は、休火山は歴史的には噴火の記録はあるが現在は噴火をしないであろうという分類、死火山は有史以降噴火の記録がなくこの先も噴火をしないだろうという分類だったのですが、火山についてはあまりにも未知な部分が多く、休火山や死火山でも噴火をすることがあり、この分類は無意味になったそうです。富士山は私は休火山だと習いましたが、現在は活火山の分類になります。つまり噴火の可能性があるということです。今回の噴火も兆候らしきものはあったようですが、噴火予知のレベルはまだまだ低くいつ噴火するかということは専門家にも分からないそうです。世界の火山の分布図を見ると海底火山以外の火山はアジア（主に日本、台湾、フィリピン、マレーシア、インドネシア）、アフリカの東側一部、アメリカ西部、南米西部と世界のごく一部に集中しています。今後研究が続けられ噴火予想ができるようになれば良いのですが、近い将来では不可能ではとされています。アメリカの火山は例えばイエローストーンにあり、24時間監視しているそうですが、やはりいつ噴火するかの予測は困難なのだそうです。日本は地震や津波、台風に続き火山の噴火まで起きる災害大国だと言えます。自然災害は防ぎようがありませんが、人間がどうにかすれば防ぐことができるものについては行動に移し、住みやすい環境を作る、あるいは取り戻す必要があると考えます。お亡くなりになった方のご冥福をお祈りするとともに、まだ行方が分からない方が少しでも早く発見されますことを願うばかりです。

